

- 軸ラジアル荷重の値が、(表4)の許容値を超過した状態で使用した場合、軸受が短期破損し、出力軸の曲がりや、繰り返し荷重による疲労破損を招きますので、ご注意ください。
- ギヤヘッド出力軸にヘリカルギヤ等スラスト荷重が発生するギヤを組付ける場合、軸ラジアル荷重と同時にスラスト荷重も許容値を超えないよう、ご注意ください。

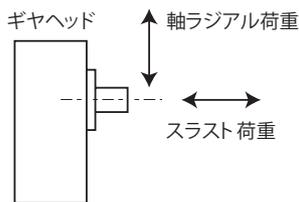


表4. 許容軸ラジアル荷重と許容スラスト荷重

| ギヤヘッド形式 | 減速比 | 最大許容トルク (N・m) | 許容軸ラジアル荷重 (N) | 許容スラスト荷重 (N) |
|----------|-----------|---------------|---------------|--------------|
| G6 □ D | 3 ~ 18 | 0.10 ~ 0.60 | 60 | 30 |
| | 20 ~ 250 | 0.60 ~ 2.90 | 150 | |
| G7 □ K | 3 ~ 18 | 0.30 ~ 1.80 | 100 | 40 |
| | 20 ~ 200 | 2.00 ~ 4.90 | 200 | |
| G8 □ K | 3 ~ 18 | 0.20 ~ 2.50 | 120 | 50 |
| | 20 ~ 200 | 2.90 ~ 7.80 | 240 | |
| G9A □ K | 3 ~ 18 | 0.40 ~ 3.90 | 290 | 100 |
| | 20 ~ 200 | 3.90 ~ 9.80 | 360 | |
| G9B □ KH | 3 ~ 10 | 0.80 ~ 3.90 | 440 | 150 |
| | 12.5 ~ 20 | 3.90 ~ 7.80 | 510 | |
| | 25 ~ 60 | 4.90 ~ 19.60 | 590 | |
| | 75 ~ 200 | | | |

※ご注意：最大許容トルクは、減速比によって異なります。

7. 負荷慣性モーメント

- モータ軸換算負荷慣性モーメントは、次の式によって計算できます。

$$JM = J / i^2 \quad \text{減速比} \sim 50 \text{ の場合} \quad J: \text{負荷慣性モーメント} [\text{kg} \cdot \text{m}^2]$$

$$JM = J / 50^2 \quad \text{減速比} 50 \sim \text{の場合} \quad JM: \text{モータ軸換算負荷慣性モーメント} [\text{kg} \cdot \text{m}^2]$$

- 負荷慣性モーメントの値が(表5)の許容負荷慣性モーメントを超過した状態で使用した場合、ギヤや軸受が短期破損しますので、ご注意ください。

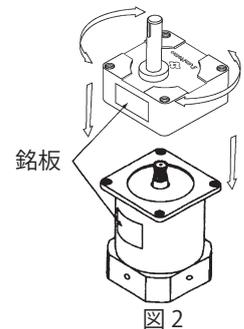
表5. モータ軸換算許容負荷慣性モーメント (10⁻⁴kg・m²)

| モータ形式 | 容量 (W) | 単相 | 三相 |
|---------|--------|------|------|
| A6 □ 06 | 6 | 0.05 | — |
| A7 □ 15 | 15 | 0.15 | — |
| A8 □ 25 | 25 | 0.30 | 0.30 |
| A9 □ 40 | 40 | 0.75 | 0.75 |
| A9 □ 60 | 60 | 1.00 | 1.00 |
| A9 □ 90 | 90 | 1.00 | 1.00 |

8. モータとギヤヘッドの組み付け方

- モータとギヤヘッドの組み付けは、(図2)のように組合せ面を合わせ、ギヤヘッドを少しずつ回しながら行ってください。組み付けの際に、モータシャフトに無理に力を加えたり、ギヤヘッド内部に当たったりすると、ギヤ損傷により異常音が発生し、寿命が低下しますので、ご注意ください。
- キー溝付きギヤヘッド軸に、伝達機構であるチェーン、プーリ、スプロケットを固定する場合、伝達機構側にもキー溝を加工して付属品のキーを使って固定してください。
- ギヤヘッド軸に伝達機構を固定する場合、衝撃を加えるとギヤヘッドの破損、寿命減少の原因になりますので、ギヤヘッド出力軸をたたかないでください。

| モータ容量 | ギヤヘッドサイズ | ネジサイズ | 締付トルク |
|-----------|----------|-------|--------|
| 6W | G6 | M4 | 2N・m |
| 15、25W | G7、G8 | M5 | 2.5N・m |
| 40、60、90W | G9 | M6 | 3N・m |



9. 周囲条件

| | |
|------|---|
| 設置場所 | 屋内(塵埃の少ない水のかからない場所) ・上記事項の条件で据えつけられる場合は、特殊仕様となりますのでご照会下さい。 ・点検、保守などの各種作業が容易に行える場所に据え付けて下さい。 ・十分剛性のある架台の上に据え付けて下さい。 |
| 周囲温度 | -10℃ ~ 40℃ |
| 周囲湿度 | 85%RH 以下、ただし結露しないこと。 |
| 高度 | 標高1,000m 以下 |
| 雰囲気 | 腐食性ガス、爆発性ガス、蒸気などが無いこと。塵埃を含まない換気の良い場所であること。 |

10. 保証基準

当社納入製品の保証範囲は、当社製作範囲に限定致します。

保証(期間および内容)

| | |
|-------|---|
| 保証期間 | 新品に限り、工場出荷後18ヶ月または稼働後12ヶ月のうちいずれか短い方をもって保証期間と致します。 |
| 保証内容 | 保証期間内において、取扱説明書に準拠する適切な据付、連結ならびに保守管理が行われ、かつ、カタログに記載された仕様もしくは別途合意された条件下で正しい運転が行われたにも拘わらず、本製品が故障した場合は、下記保証適用除外の場合を除き無償で当社の判断において代品と交換致します。ただし、本製品がお客様の他の装置等と連結している場合において、当該装置等からの取り外し、当該装置等への取り付け、その他これらに付帯する工事費用、輸送等に要する費用ならびにお客様に生じた機会損失、操業損失その他の間接的な損害については当社の補償外とさせていただきます。 |
| 保証適用外 | 下記項目については、保証適用除外とさせていただきます。 1. 本製品の据付、他の装置等との連結の不具合に起因する故障 2. 本製品の保管が当社の定める保管要領(取扱説明書)に定める要領によって実施されていないなど、保守管理が不十分であり、正しい取扱いが行われていないことが原因による故障 3. 仕様を外れる運転その他当社の知り得ない運転条件、使用状態に起因する故障または当社推奨以外の潤滑油を使用したことによる故障 4. お客様の連結された装置等の不具合または特殊仕様による故障 5. 本製品をお客様にて分解、部品交換、および改造を施した場合 6. お客様の支給受け部品もしくは指定部品の不具合により生じた故障 7. 地震、火災、水害、塩害、ガス害、落雷、その他の不可抗力が原因による故障 8. 正常なご使用方法でも、軸受、オイルシール等の消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合の当該消耗部品に関する保証 9. 前各号の他、当社の責めに帰すことのできない事由による故障 |

| 営業所(住友重機械精機販売株式会社) | | https://sjs.sumitomodrive.com | | | | | |
|--------------------|------------------|-------------------------------|------------------|----|------------------|-----|------------------|
| 北海道 | TEL 011-781-9802 | 長野 | TEL 026-226-9050 | 滋賀 | TEL 0748-53-8900 | 四国 | TEL 0897-32-7137 |
| 仙台 | TEL 022-264-1242 | 富山 | TEL 076-491-5660 | 京都 | TEL 075-231-2515 | 北九州 | TEL 093-531-7760 |
| 北関東 | TEL 048-650-4700 | 金沢 | TEL 076-261-3551 | 大阪 | TEL 06-7635-3663 | 福岡 | TEL 092-283-3277 |
| 千葉 | TEL 043-206-7730 | 静岡 | TEL 054-654-3123 | 神戸 | TEL 078-366-6610 | | |
| 東京 | TEL 03-6737-2520 | 中部 | TEL 052-218-2980 | 岡山 | TEL 086-463-5678 | | |
| 横浜 | TEL 045-290-6893 | 四日市 | TEL 059-353-7467 | 広島 | TEL 082-568-2521 | | |

| | |
|---------------------------------------|----------------------------|
| 技術的なお問い合わせ | |
| お客様相談センター(住友重機械工業株式会社 PTC 事業部) | https://www.shi.co.jp/ptc/ |
| 営業時間 | フリーダイヤル 0120-42-3196 |
| 月曜日~金曜日 9:00~12:00 13:00~16:45 | 携帯電話から 0570-03-3196 |
| (祝日・弊社休業日を除く) | FAX 0562-48-5183 |

記載内容は、製品改良などの理由により予告なく変更することがあります。